

新型コロナウイルス感染予防対策のお願い

熊本県キッズバスケットボール連盟

連盟としても感染予防対策を徹底いたしますので、「新しい生活様式」を徹底しながら、下記の内容にご協力をお願いいたします。

チームスタッフやサポーター(保護者等)への周知をよろしくをお願いいたします。

1 運営側の対策

- ① 会場は十分な広さを確保する。
- ② チームベンチやギャラリーのソーシャルディスタンスを確保する。
(使用できない席の表示やチーム別の使用エリアの設定等)
- ③ チームの滞在時間を短くする。
- ④ 受付での「入場者確認・チェックシート回収・検温」を徹底する。
- ⑤ 消毒液を準備する。
 - ・入場者は体育館入場時の消毒する。
 - ・選手は出場毎に消毒を行う。
 - ・審判はインターバルやタイムアウト毎に消毒をする。
- ⑥ 換気は可能な限り行う。
- ⑦ 放送で、マスクの着用や声を出して応援しないことを呼びかける。
- ⑧ チームへ感染症対策を確実に連絡する。
- ⑨ スタッフのIDを用意する。
- ⑩ スタッフの役割分担を明確にする。
- ⑪ 審判は原則**ホイッスルカバー**を使用する。
(マスク着用の上、電子ホイッスルの使用も可能。)
- ⑫ 会場内では食事をしない。

2 チームの対策

- ① 感染対策責任者を選出する。
- ② **チェックシート**(2週間分の体温等)を確実に記入する。
- ③ **入場者全員のID**を用意する。
- ④ 体育館の**入館時刻**を守る。(最初の試合の30分前)
- ⑤ **マスク**
 - ・選手は試合中や息が上がっている時以外は着用する。
 - ・コーチは指示をする際も外さない。
 - ・サポートの人員は常に着用する。
- ⑥ **消毒**
 - ・使用したベンチ・ギャラリー等の消毒を確実に行う。
 - ・こまめな手指の消毒を行う。
- ⑦ 試合終了後は速やかに帰るなど、滞在時間を短くする。
- ⑧ サポートの人数は、できるだけ少なくする。
(**チームとして、「選手人数×1」の人数まで**。2歳未満は人数に含まない。)
- ⑨ 試合前の円陣や、試合後の相手チーム等へのあいさつは行わない。
(トスアップ前のあいさつは無言で行う。)
- ⑩ **応援は声を出さず**、拍手等で行う。
(ベンチの控え選手・応援席のサポーターなど全員)
- ⑪ 観戦場所・待機場所を守る。
(観戦場所は原則としてコート中央か2階ギャラリー。必要な場合は選手ベンチの後方。)
- ⑫ ボトル・タオルなどを共有しない。
- ⑬ 握手やハイタッチなどは行わない。
- ⑭ ゴミは各自で持ち帰る。
- ⑮ **下足はビニル袋等を持参**し、個人で管理する。
- ⑯ 会場内では食事をしない。
- ⑰ オフィシャル用の筆記具は、チームで用意する。
(**フェイスシールドやゴーグルを着用する。※各チームで準備**)
- ⑱ COCOAの利用を推進する。
- ⑲ チームスタッフやサポーターへ感染対策の内容を周知する。